

(別紙)

情 報 目 録

		原告の本件情報の具体例	該当箇所
㉗㉘㉙	1	◆製作過程の順序 印章の製作過程は、次の順序で、タッチパネルを操作することによって行う。 ①開始画面 ②文字の配列の選択 ③文字の入力 ④書体の選択 ⑤印影の編集① ⑥印影の編集② ⑦印材の選択 ⑧金額の支払い ⑨彫刻 ⑩取り出し	原告準備書面(1) 1 頁から 1 1 頁、 同 1 3 頁から 1 6 頁、同別紙 1
	2	◆開始方法 「はんこ自動販売機」本体と一体となったタッチパネル式の開始画面を操作することによって、印章の製作を開始する。	
	3	◆文字の配列の選択 文字の配列を、次の選択肢からタッチパネルで選択する。 ① 1 行縦（縦↓ 1 行） ② 1 行横：右から左（横← 1 行） ③ 2 行縦（縦↓ 2 行）	
	4	◆入力文字数 4 文字まで、印影として表示する文字を、タッチパネルで、入力することができる。	
	5	◆ひらがなの入力方法 入力したい文字（ひらがな）を選択して入力する。	

6	◆漢字の入力方法 漢字1文字に対応する読み仮名を入力後、これを変換する方法で入力する（漢字の読みに対応するひらがなを入力すると変換漢字の候補が表示されるため、表示したい漢字を選択する。）。 （文字がない、等の場合に「ごめんなさい」という文字を表示するアイデアがあったが、原告の要望により、採用されなかった。 （姓名の文字以外が含まなければ）文字を割愛しても実印登録可能であることをアドバイスするというアイデアがあったが、原告の要望により、採用されなかった。）	
7	◆書体の選択 書体を、タッチパネルで、次の選択肢から選択する。 ①篆書体 ②吉相体(別名：印相体) ③古印体 （自由に文字を変形させることができるようにするアイデアがあったが、原告の要望により、採用されなかった。 マークを入れるというアイデアがあったが、原告の要望により、採用されなかった。）	
8	◆イメージ画像の表示 書体の選択の際、入力した文字に対応した書体のイメージ画像が表示されるため、そのイメージ画像を確認することによって、書体ごとの印影を確認することができる。	
9	◆書体の説明文 書体を選択する画面に、書体の説明文として、次の説明文が表示される。 ①篆書体 印鑑特有の書体で、公印などにも広く使われています。 ②吉相体	

	篆書体をデフォルメした丸みのある書体です。 ③古印体 虫食いで朽ちたような寂びのある書体です。	
1 0	◆字体の変更 複数の字体が登録されている漢字を選択した場合、書体を選択する画面で字体を変更することができる。	
1 1	◆文字の太さの編集 文字の太さの編集が可能である。	
1 2	◆文字の太さの調節方法 文字の太さは、「細」から「太」まで、5段階から調整可能であり、タッチパネルで、選択する。	
1 3	◆文字の配置の編集 タッチパネルによる文字の配置（位置及び大きさ）の編集が可能である。	
1 4	◆印材のディスプレイ 各印材が、本体にディスプレイされている。 （水平に展示されている。）	
1 5	◆印材の選択 印材を、複数の種類から、タッチパネルで、選択する。	
1 6	◆選択できる印材の直径 選択できる印材の直径は、10.5mm、12mm、13.5mm、15mm である。 （4文字の文字列につき、開発案の段階では15mmの印材のみで彫刻可能であったが、原告の要望により、どの直径の印材でも彫刻可能となった。）	
1 7	◆売切れの表示 印材が売切れの際に「売切れ」と表示される。	
1 8	◆金額等の表示 画面に、選択した印材の種類と金額が表示される。	
1 9	◆支払方法の表示 画面に、「料金を投入してください」という文言が表示される。	
2 0	◆投入金額の表示 料金を投入すると、投入金額が、画面に表示される。	

2 1	◆彫刻方法 選択した印材に、選択した印影が、自動で、彫刻される。	訴えの変更の申 立書 7 頁から 8 頁、同 1 3 頁から 1 7 頁
2 2	◆彫刻の進行状況 彫刻の最中は、画面には彫刻の進行具合のパーセンテージが表示される。	
2 3	◆取り出し方法 取り出し口から、彫刻後の印章を取り出す。	
①	◆外観 1 タッチパネル式ディスプレイと本体が一体となっている。	
②	◆外観 2 正面から見ると、縦長の長方形であり、全体として角ばったデザインを採用している。	
③	◆外観 3 大きさは、高さ 1550mm、奥行き 600mm、横 950mm である。	
④	◆外観 4 本体の中央より下が印章自動製作販売装置の正面の方向に飛び出ており、左右側面から見ると、L 字型になっている。	
⑤	◆外観 5 外装の素材に鉄板が用いられている。	
⑥	◆外観 6 外装の色は赤色である。	
⑦	◆タッチパネル式ディスプレイ 1 タッチパネル式ディスプレイは、L 字型に飛び出た部分の天井面に沿って設置されている。天井面は少し斜めになっている。	
⑧	◆タッチパネル式ディスプレイ 2 ディスプレイが上を向いて設置されている。	
⑨	◆タッチパネル式ディスプレイ 3 タッチパネル式ディスプレイは約 750mm の高さに設置されている。	

⑩	◆タッチパネル式ディスプレイ 4 タッチパネル式ディスプレイは、奥行き約 230mm、横約 300mm の長方形である。
⑪	◆印材 「はんこ自動販売機」はL字型になっているため、正面を向いている面が上下に2つ存在し（以下、正面を向いている面のうち、上の面を「正面上」、下の面を「正面下」という。）、選択できる印材が、正面上にディスプレイされている。
⑫	◆本体に設置されている物 ディスプレイされている印材の右側に、上から順に、コイン投入口、紙幣投入返却口、釣り銭返却口が設置されている。
⑬	◆ポップ 本体の上部に、本体の幅に沿う大きさのポップが設置されている。
⑭	◆取手 本体の左右側面に、取手を取り付けられている。
⑮	◆車輪 本体の底面の四隅に車輪が設置され、本体を持ち上げなくても動かせるようになっている。
⑯	◆コイン投入口 1 コイン投入口が正面上の右上に設置されている（電子マネーは不要とした）。
⑰	◆コイン投入口 2 投入できる硬貨が500円硬貨と100円硬貨である。 （紙幣は1000円札のみ投入できる。）
⑱	◆コイン投入口 3 コイン投入口に用いられている部品（製品）の情報。
⑲	◆釣り銭返却口 1 釣り銭返却口が正面上の右下に設置されている。
⑳	◆釣り銭返却口 2 釣り銭返却口に用いられている部品（製品）の情報。

	⑳	◆蝶番 1 蝶番が側面に設置されている。	
	㉑	◆蝶番 2 蝶番に用いられている部品（製品）の情報。	
	㉒	◆鍵穴 1 鍵穴が正面上及び正面下に設置されている。	
	㉓	◆鍵穴 2 鍵穴に用いられている部品（製品）の情報。	
	㉔	◆電源コード 電源コードに用いられている部品（製品）の情報。	
	㉕	◆構造 鍵となる錠を鍵穴に入れることで、手前に開く構造になっている。	
㉖	1	◆不具合情報 1 彫刻機の縦ネジの軸受部分が摩擦ですり減ってしまい、ハンコを置いてあるユニットが上に戻らなくなった。	
	2	◆不具合情報 2 基盤の故障により、彫刻機が動作しなくなった。	
	3	◆不具合情報 3 彫刻不完全による返品情報。	
	4	◆不具合情報 4 「初」の古印体が、しめす偏になっている。	
	5	◆不具合情報 5 「奈」の吉祥体が、「宗」になっている。	
	6	◆不具合情報 6 起動時に「初期化異常」と表示が出て、稼働しなくなる。	
	7	◆不具合情報 7 パネル操作中にソフトがフリーズしてしまう。	
	8	◆不具合情報 8 印材を差し込むと、奥のセンサーが跳ね上がり、稼働しなくなる。	
	9	◆不具合情報 9	

		印材がセンサーに接触し、センサー位置がずれる。	
	1 0	◆不具合情報 1 0 印材をロックする機能が不能となり彫刻できなくなる。	
	1 1	◆不具合情報 1 1 コイン回収について、防犯機能がない。	
㊦	1	◆売上情報 原告の「はんこ自動販売機」の売上が月額5万～20万円である。	原告準備書面(1) 18頁から19頁
	2	◆設置場所及び売上情報 原告の「はんこ自動販売機」の設置先であるドン・キホーテ道頓堀店、梅田店の売上に関する情報。	
	3	◆ビジネスモデル 原告が行っているビジネスモデル（原告が量産された印章自動製作販売装置の所有権を保有しつつ、第三者と印章自動製作販売装置の設置契約を締結し、設置先である第三者へ、印章自動製作販売装置を設置し、売上の3割を設置先である第三者へ支払うことにより、印章自動製作販売装置の売上の7割を得ること（設置）、及び量産された印章自動製作販売装置を、第三者に売却して売却益を得ること（販売））。	